

令和8年度
小浜市立小浜小学校
スクールプラン



学校教育目標

いきいき!! キラキラ!! みんな みがこう

学校経営目標

子どもが主役となる教育を通じて、質の高い集団を育てる

【児童の思い(企画委員会)】

- ・仲間を大切にしたい(いじめや暴言がない)。
- ・自分からあいさつができる。
- ・高学年がリーダーシップをとり、安全で安心して登下校できる。
- ・時間を守る(授業・掃除・休み時間等)。

【保護者】

- ・学校の教育活動に協力的である。

【地域】

- ・徒歩圏内に人材や施設、行事、自然などの多くの教育資源がある。
- ・学校の教育活動に協力的である。

めざす学校像

- 児童が目標を持ち、共にみがかうことができる学校
- 教職員と児童が、ウェルビーイングを実感できる学校
- 保護者・地域から信頼され共に歩む学校

めざす子ども像

- 心身共に健康で、心を合わせて共にみがかう子
- 主体的に考え、一生懸命学び合っている子
- 地域に積極的に貢献し、郷土を誇りに思う子

めざす教職員像

- 児童一人一人を認め、可能性を広げ伸ばす教職員
- 共に研鑽し、授業力を磨く教職員
- 保護者や地域の方々、同僚から信頼される教職員

学校経営の重点

認め合う心を育てる

■学級づくり、道徳・ふるさと・人権教育の充実

- ◎互いを認め、思いやり、笑顔あふれる学校・学級づくりの推進 →学校が楽しいと感じる児童 90%以上
- 道徳的実践の場(みがかう場)の設定 →自分からあいさつができる児童 85%以上
- 地域の人・もの・ことに関わり、自分事として小浜の未来を考える学習の推進 →ふるさとが好きと言える児童90%以上
- 児童主体の特別活動や授業を通じた自己有用感の育成 →自己有用感を感じる児童90%以上
- いじめや人権に関する道徳の授業実践(学期に1回)
- 生活アンケートの実施(毎月)、教育相談(学期に1回)

確かな学力を育てる

■資質・能力を育む授業づくり、基礎基本の定着、読書活動の推進

- ◎主体的・対話的で深い学びに向けた授業実践と改善 →授業DX・3S・読解力育成研修、公開授業1回以上 →授業に進んで参加し授業が分かる児童 80%以上
- 漢字・計算力テストの実施 →90点以上の合格率90%以上
- 各種学力調査の迅速な分析及び対策 →改善事項の共有と活用(教員)90%以上
- 読書活動の推進 →学年必読図書の読書目標達成 80%以上 →おすすめの図書紹介 80%以上

健康な体・望ましい生活習慣を育てる

■体力づくり、健康・安全教育の推進・充実

- ◎望ましい生活習慣の確立(早寝・早起き、お手伝い)の推進 →目標達成80%以上
- タブレットの効果的な活用とメディアのルール遵守の推進 →家庭でのメディアのルール遵守80%以上
- 運動の習慣化と体力の向上(業間マラソン・なわとび、海チャレンジ、マラソン大会、器械運動発表会、なわとび大会) →個人目標の達成率90%以上
- 実際の状況を想定した防災・防犯訓練の実施 →年3回以上実施

連携

- 情報共有による校内支援体制の充実
- 各種の情報発信(通信・HP・学校公開等)
- 保・幼・小・中、地域団体との連携
- 家庭と連携した家庭教育・学習の充実

信頼される学校

顔の見える教育活動(地域・保護者と共に歩む学校)

- 地域の資源の積極的活用 →地域の資源を活用している教員 80%以上
- 小さな地域貢献(児童から働きかける活動) →取り組んでいる児童 80%以上
- 保護者や地域への積極的な情報発信 →保護者の満足度 85%以上

業務改善

- ICTを活用した授業改善(授業DX)と校務のDX化の推進(効率的な業務遂行)
- ウェルビーイングを目指したワークライフバランスの見直し(年休取得が11日以上、時間外在校等時間が月45時間以内を目指す)